

第3回 霞ヶ浦意見交換会アンケート集計結果

- アンケート総数 50件
- 本日のご感想 ①とても良かった10件 ②良かった21件 ③普通8件  
④あまり良くなかった4件 ⑤無回答7件
- コメント 40件のコメントを頂きました。以下に要旨を示します。

分類	要旨
進め方	・意見の交換 公→民について不足
	・公的機関の考え方を聞くことができたことが良かった
	・再度水位について開催して欲しい。
	・交換会がどのような形で反映されるのかに大変関心がある。
	・前田教授が要約しながら、わかりやすく言葉を置き換えてくれたのが良かった
	・テーマがしっかりと組まれており、大変有意義であった。
	・20名の常任メンバーの半分以上が欠席では常任の意味が無い。
	・水位のことはまだ不十分。
	・「試験運用」の中身をもっと明瞭にすべき。
	・会議のルールを守らない
	・水需要の予測に伴う運用は重要だが、失われるものがないように長期運用計画をたてる必要がある。
水利用・水位	・10年ごとに見直して、その時点の利水計画に合わせた水位にするといいことはできないの
	・霞ヶ浦の治水・利水と自然の保存とのかねあいが大変難しく感じた。
	・周辺地域利用と湖水利用についてもっと深く話し合うべきである。
	・自然の観点からすれば、水位を人為的に操作することは控えるべきであるが、治水・利水の観点からすれば必要なものであるから、何が可能なのか(冬期の水位を低くするなど)を前向きに考える必要がある。
	・現状では余っている水資源の実験を優先する理由が全くわからない。市民の意見をきちんと反映するために円卓会議の開催を望む。
	・開発に関する議論は少しわかりづらかった。
	・冬期の水位上昇は、総合的に見て意味がない。
	・YP1.3や43t/sに固執せず、現実的な選択をするための場にしてほしい
	・水位の影響、管理の限界等の問題点を整理
	・自然は大切であるが、人間の社会生活を重視することが間違っているとは考えられない
水質	・10cmの制御はできないのか。
	・5年間で5倍の汚染が進んだ北浦の水を、水道水として供給するというのは行政・政治の危機意識が低い現れ。
	・霞ヶ浦がこんなに汚れてしまったのは、人間がしてきたことによる。これ以上手を加えるのは、良い方向へ向かうとは思えない。
	・飲料水として利用してきた北浦の水が現在汚染されており困っている。
	・霞ヶ浦、北浦の汽水湖化をはかるべき。
環境	・生命の源の「水」を少しでもきれいにしてもらいたい
	・水位のあたえる影響が10cm単位であることに驚いた。
	・自然環境の復元の議論・論理的帰結として、水位の見直しがあれば、変更してもよい
	・人間の都合だけで進んできた結果が動植物の減少につながっている。
	・ヨシ等の繁茂を促してほしい。自然生態系の創造は自然の浄化力を高める。
資料について	・魚が減って漁師が減っているという意見は深刻な問題。
	・当日わたされた資料で質問は出ない。
	・必要最小の紙にして残りはHPで公開する
	・利水側の水道の資料がもっと充実するとよかった
	・資料を事前にHPなどで公開
その他	・次回も参加させていただきたく
	・大変勉強になりました
	・資料、会場設営が充実していた。
	・スリッパのペタペタが耳障り